

# 第118回 イブニングコンサートのご案内

～今年最後のコンサートをヴァイオリンとピアノの演奏で～

1. 日 時 令和元年12月18日(水) 19:00～19:45
2. 場 所 近畿大学奈良病院 2階 中央待合ロビー
3. 演 奏 ヴァイオリン: 駒木 要 / ピアノ: 西村 優子
4. 曲 目

## I ヴァイオリン演奏

1. アヴェ・マリア サンサーンス
2. アヴェ・マリア カッチーニ
3. 美しきローズマリー クライスラー
4. くるみ割り人形より  
「花のワルツ」 チャイコフスキー

## II ピアノ演奏

1. 月の光 ドビュッシー
2. ワルツ Op. 34-3 ショパン

## III ヴァイオリン演奏

1. コンチェルト ホ短調 (第1楽章) メンデルスゾーン

### 【演奏者のプロフィール】

#### 駒木 要 《ヴァイオリン》

4歳よりヴァイオリンを始める。大阪音楽大学付属高等学校を経て大阪音楽大学器楽学部ヴァイオリン専攻科を卒業。全日本毎日学生音楽コンクール高校の部第三位入賞。ヴァイオリンを長谷川孝一、ルイ・グレラの両氏に師事。アンサンブルを神野明、荒憲一、ロマンオルトナー(ウィーン国立大学)各氏に師事。卒業後、数回のジョイントリサイタル及びリサイタル、尼崎市民交響楽団、大阪シンフォニカオーケストラと二度のコンチェルトを共演、ヤマハフィルハーモニック大阪との共演をしている。ザ・カレッジオペラハウス管弦楽団ヴァイオリン奏者を経て、独奏、室内楽において活躍。

現在、ニューフィルハーモニック大阪のトレーナー、コンサートミストレスを努めている。

毎年、院内コンサートにおける、その美しく暖かい演奏は素晴らしい。

#### 西村 優子 《ピアノ》

相愛高校音楽科を経て相愛大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。現在、相愛高校音楽科非常勤講師。在学中よりアゼリア新人演奏会、関西音楽大学協会主催アンサンブルのタベ等に出演。

関西フィルハーモニー交響楽団、ブルガリア国立トルブーヒン室内オーケストラと共演。

故矢田映子、青木伴子の各氏に師事。